

ビジネスチャンスのつくり方 ～ ダイナブック開発物語 ～

2021 年
3月3日 (水)
14:00 ~ 15:30

 オンラインセミナー
Zoomにて開催

ダイナブック開発をゼロから立ち上げ、ノートブック事業を世界No.1に導いた担当者の立場から、東芝PC事業の波乱の歴史を展望する。東芝PC事業は、2018年6月にシャープ(株)に売却された。NEC製PC-98が日本市場をほぼ独占する中、世界市場に視点を絞り、果敢に切り込み、ノートブック世界1位を獲得した事業も40年後には無くなる現実、デジタル革命の中では覇者は永久ではないことを示す。目の前にあるビジネスチャンスをどのようにつかみ、逃していったかは、これから新規事業の立ち上げを目指す経営者、事業企画者、営業マン、技術者にとって役立つと思います。

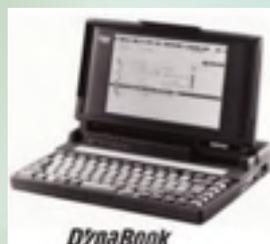


1976年



2019年

講師が入社したころの東芝青梅工場とその後の工場跡



DynaBook

ダイナブック



SDカード



講師

特定非営利活動法人 KSKK
常務理事

菅 正雄氏

(株)東芝在職中に、設計課長として、世界初ノートブックPC「ダイナブック」開発。その後、商品企画部長・商品技術部長・米国PC事業責任者として、東芝のPC事業に貢献した。帰国後、新規事業を担当して、「SDカード」を発明・開発・事業化した。東芝退職後は、(株)ソーテック社長、オンキヨー(株)取締役、Gibson Brands Inc. (米国ギターメーカー)技術責任者(CTO)を歴任。

<お申し込み方法>

フォームまたはメールにて①～④をご記入の上 お申し込みください

※切: 3月2日(火)

Mailto: library@eri.jspmi.or.jp

- ① 会社・団体名
- ② お名前
- ③ 電話番号
- ④ メールアドレス



参加
無料